

## ソフトマテリアル・ライフサイエンスにおける「SEM の物理」と今後の展望

日 時：2021 年 11 月 12 日（金）13:30～17:15

場 所：オンライン開催（Microsoft Teams）

参加費：無料

**趣旨：**走査電子顕微鏡(SEM)がもたらす多様な像情報を理解するため、本分科会では試料内での電子散乱や装置も含めた「SEM の物理」の議論をすすめているが、金属や半導体材料に対する事例が多かった。そこで本年度研究会では視野をソフトマテリアル・ライフサイエンスへと広げ、これらの分野における電子顕微鏡の機能・役割についてご講演いただき、SEM の発展に向けた今後の期待や課題について議論したい。さらに、これを支える重要な要素技術である SEM の信号検出に関して、最新技術をご解説いただくとともに、得られる像について議論を深めたい。

### －プログラム－

1. 13:30-13:35 はじめに  
関口 隆史（筑波大学）
2. 13:35-14:35 SEM 観察により e-beam sensitive 物質について得たい情報：現状、期待と課題  
○寺崎 治（上海科技大学）、朝比奈 俊輔（日本電子）
3. 14:35-15:05 二次電子エネルギーフィルタリングによる半導体ドーパント分布観察  
～簡易的なエネルギーバンドパスフィルタリング法の開発～  
○橋本 陽一朗、山澤 雄（日立ハイテク）

### 休憩

4. 15:20-16:00 電子スペクトル分光による二次電子像の解析-スペクトルマップの活用事例の紹介-  
○堤 建一、伊木田 木の実、内田 達也、横内 和城、田中 章泰、  
池尾 信行（日本電子）、田口 昇（産総研）
5. 16:00-16:50 電顕で診る～SEM 反射電子像の特性が臨床・再生医療研究を変える！  
○澤口 朗（宮崎大学）
6. 16:50-17:10 Q&A, 総合討論
7. 17:10-17:15 おわりに  
熊谷 和博（産総研）

### [お申込み]

2021年11月9日(火)までに申し込みフォームよりご登録下さい。  
フォームへは[こちらをクリック](#)，または右のQRコードよりアクセス下さい。  
お申込み頂いたメールアドレス宛に会議案内をお送りいたします。  
なお，定員（300名）に達し次第，お申込みを締め切ります。



### [おことわり]

Microsoft Teams の設定や使用方法についてのお問い合わせにはお答え致しかねます。  
都合によりプログラムが変更となることがあります。ご承知おきください。

### [お問合せ]

日本顕微鏡学会 SEM の物理学分科会  
代表世話人 熊谷 和博  
e-mail: [quaz.kumagai@aist.go.jp](mailto:quaz.kumagai@aist.go.jp)